

おもな事業と予算のあらまし

新…新規事業 拡…拡充事業 継…継続事業

重点施策 1. 未来の担い手育成

安心して子どもを産み育てることができる環境を整え、若い世代や子育て世代が住み続けたい、住んでみたいと思えるまちづくりに取り組みます。

拡「おかやでスタート!」結婚新生活支援事業

180万円

結婚に伴う経済的不安を解消するため、新婚世帯の住居費および引越に必要な経費の一部について、対象要件を拡充して、支援を行います。

新“未来のげんきっず”応援事業

220万4千円

子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、出産のお祝いとしてオカヤペイのポイントを贈呈するほか、子育て支援関連講座参加者やこどものくにの来館者へポイントを付与します。

- 出生おめでとうポイント…5,000ポイント
- 子育て支援関連講座参加者…250ポイント
- こどものくにの来館者…5ポイント

新子育て支援館「こどものくに」遊具更新事業

100万円

子育て支援館「こどものくに」の遊具をリニューアルし、子どもたちが安全・安心で楽しく遊べる環境を整備します。

継新西堀保育園・発達支援施設整備事業

3億8,888万7千円

保育環境の整備を図り、保育サービスおよび児童発達支援の充実を図るため、保育園整備計画に基づき、発達支援施設を併設する新西堀保育園の12月の開園に向け、建設工事を行います。

拡岡谷子ども未来塾

150万円

苦手教科の解消、学習の習慣づけ、学習意欲の高揚を図るため、教員OBなどの地域人材を活用し、放課後の学習支援を行うほか、新たに小学5年生を対象とした学習支援を行います。

新幼保小接続期連携事業

26万6千円

小学校入学時に環境の変化に戸惑い、小学校に適応できない「小1プロブレム」へ対応するため、幼稚園・保育園・小学校の関係者による委員会を立ち上げ、支援方法の検討や研修会を行うほか、入学時における学習支援として、新たな指導教材を導入します。

新安全で快適な学習環境整備事業 (学校施設バリアフリー化)

170万円

子どもたちが安全・安心で快適に学習できる環境づくりを進めるため、岡谷東部中学校管理教室棟へのエレベーター設置に向け、実施設計業務を行います。

拡就学援助拡充事業

5,057万4千円

経済的理由により、就学が困難な児童・生徒の保護者の負担軽減を図るため、新入学学用品費などや学校給食費のほか、新たにキャンプや社会科見学などの校外活動費を対象に加え、就学援助費および特別支援教育就学奨励費を支給します。

新ファーストチョイスブック(セカンドブック)事業

3万8千円

初めて自分で本を選び借りの機会と楽しさを創出し、読書習慣の定着と読書を通じた豊かな感性の醸成を図るため、ファーストブックプレゼント事業に続く取組として、3歳児を対象にイラスト付きの図書館利用カードを贈呈します。

新市営住宅子育て世帯支援事業

880万円

子育て世帯の経済的負担を軽減し、健やかに子どもを育てられる安定した住まいの提供を図るため、子育て世帯、母子世帯、父子世帯、多子世帯を対象に、公営住宅への優先入居を実施するとともに、入居住居のユニットバス改修工事と網戸の設置を行います。



こどものくに



新西堀保育園 完成予想図

特集1

未来へ前進 元氣創造！ 大きく前進するための積極的事業展開へ

令和2年度は「第5次岡谷市総合計画」の2年目として、将来都市像「人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷」の実現に向け、これまでの取組を基盤として必要な改革を行い、岡谷市のさらなる発展と持続的な成長を遂げるため「創造と前進の年」と位置づけました。人口減少・少子高齢化の克服に向けた地方創生の取組や公共施設等の最適化の推進など、先送りすることのできない課題に適切かつ柔軟に対応しながら中長期的な視点に立ち、岡谷に住み、働き、学び、訪れるすべての人々に活躍の場や生きがいがあり、また、生活に彩りと潤い、楽しみがあって、幸せを実感でき、このまちに住み続けたい、住んでみたいと思える満足度の高い岡谷市を創り上げるため、財源を重点的に配分する重点施策に「未来の担い手育成」、「地域の元氣創造」、「暮らし満足度向上」を掲げ、各種事業に全力で取り組みます。

令和2年度予算

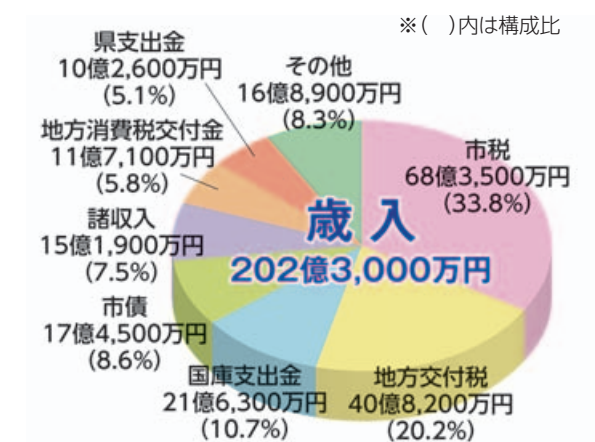
◆令和2年度予算一覧

※前年度比較の△印は、減額を意味します。

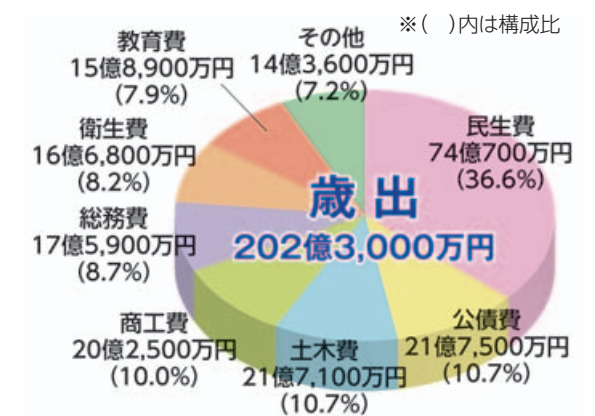
会 計 名	予 算 額	前年度比較
一 般 会 計	202億3,000万円	6億1,000万円
特別会計	国民健康保険事業	45億1,050万円 △7,770万円
	地 域 開 発 事 業	3億1,320万円 △6,500万円
	分 収 造 林 事 業	2,230万円 640万円
	霊 園 事 業	1,950万円 160万円
	温 泉 事 業	2,200万円 540万円
	後期高齢者医療事業	8億6,390万円 4,370万円
	計	57億5,140万円 △8,560万円
湊 財 産 区 一 般 会 計	160万円	0円
企業会計	水 道 事 業	23億9,297万6千円 5億3,847万2千円
	下 水 道 事 業	29億8,047万2千円 1億792万2千円
	病 院 事 業	78億4,015万2千円 2億1,848万円
	計	132億1,360万円 8億6,487万4千円
	合 計	391億9,660万円 13億8,927万4千円

※企業会計の金額は、収益的支出と資本的支出の合計です。

◆一般会計の歳入(市の収入)



◆一般会計の歳出(市の経費)



新…新規事業 拡…拡充事業 継…継続事業

重点施策 3. 暮らし満足度向上 (続き)

【拡】商業等振興補助金 929万9千円

空き店舗の改修、既存店舗の改修および賃借料の一部について助成を行い、まちなかの賑わい創出と商店街の活性化を図ります。

【新】音楽と運動による健康サポート事業 56万1千円

市民の健康づくりに対する意識の高揚を図るとともに、楽しみながら健康づくりに取り組む機会を創出するため、生活機能改善プログラムを搭載した音響機器を導入し、地区保健委員会や各種団体などが行う健康づくり活動などをサポートします。

【拡】健康ポイント事業 137万8千円

健康寿命の延伸を図るため、市の健康に関する講演会の参加者やがん検診などの受診者を対象に市内商店街で利用できるオカヤペイのポイントを付与し、市民の健康に対する意識啓発や健診受診率の向上につなげます。



● 特定健診・後期高齢者健診・人間ドックなどの受診者 …200ポイント

● がん検診等の受診者…100ポイント
● 各種健康に関する講演会の参加者…50ポイント
● 基本健康診査受診者…200ポイント
● ゲートキーパー養成講座受講者…50ポイント
● 禁煙外来受診者…1000ポイント
● 生きがいデイサービスへの新規参加者および参加者 …250～500ポイント

【新】シルキーバス利用促進事業 マンパワー事業

高齢者の移動手段を確保するため、運転免許証自主返納者に対するシルキーバス回数券の交付を拡大するほか、75歳以上の市民および運転免許証自主返納者を対象とする、おでかけバス(シルバー回数券)を新たに導入し、あわせてシルキーバスの利用促進を図ります。

運転免許証返納者への回数券交付 …12枚綴1冊 ⇒ 12枚綴3冊
75歳以上および運転免許証自主返納者への「おでかけバス」の販売 …10枚綴を1,000円にて販売

そのほかのおもな事業

【継】ホストタウンプログラム推進事業 322万3千円

2020年東京オリンピック・パラリンピック大会に向けた機運を醸成し、スポーツの振興や国際交流、多文化共生社会の実現を推進するため、カナダを相手国としたホストタウンプログラムを実施します。



【新】マイナンバーカード普及サポート事業 1,023万1千円

国が進める経済活性化策を前に、マイナンバーカードの交付およびマイキーIDの設定希望者の増が見込まれるため、交付事務などの体制強化を図ります。

【継】諏訪湖周サイクリングロード整備事業 1億2,560万円

諏訪地域に住み、働き、集うすべての人々が、身近な交通手段として自転車を安全で快適に利用できるサイクリング環境整備として、市内整備区間のうち、下諏訪町境から諏訪湖ハイツ前までの整備工事および市民総合体育館南側区間の測量・設計業務を行います。



【継】(仮称)諏訪湖スマートIC整備事業 1,315万円

地域における観光振興および産業発展等を図るため、諏訪湖SAのスマートICの整備に向け、アプローチ道路にかかる用地買収を行います。

【継】道水路維持補修事業 5億2,240万円

舗装の打ち換え、側溝改修など計画的かつ予防的な維持修繕に取り組むとともに、擁壁などの構造物に対する維持修繕を行うことにより、施設の長寿命化を図り、安全で快適な道路環境を保持します。

【新】高齢者安全運転健康診断事業 12万6千円

高齢ドライバーの安全運転に対する意識の向上と交通事故の防止を図るため、岡谷自動車学校などとの共催により、運転技術を客観的に判断できる運転技術チェックを行います。

【新】消防団車両整備事業 4,500万円

地域防災力の強化を図り、市民の安全・安心を守るため、消防団車両の計画的な更新として、第4分団、第11分団の消防車両を更新します。

【継】公衆無線LAN環境整備事業 61万7千円

外国人訪問客や公共施設利用者に対するサービス向上を図るため、イルフプラザ3階および4階に、既存の地域インターネット網を活用した公衆無線LAN環境を整備します。

重点施策 2. 地域の元氣創造

将来的な移住につながるための交流人口、関係人口の創出・拡大に取り組むとともに、ものづくりのまち岡谷を担う人材の育成や確保や企業競争力の強化を図り、基幹産業である製造業のさらなる発展を図ります。

【新】モノづくり集積地SUWAのヒトづくりプロジェクト 3,200万円

企業の成長の原動力となるものづくり人材の確保を図り、製造業の持続的な発展を維持するため、信州大学・公立諏訪東京理科大学・NPO諏訪圏ものづくり推進機構ほかと連携し、諏訪地域の強みである製造業が持つ技術力・応用力の向上を図るとともに、地域全体のブランド価値を高め、「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び込む経済の好循環を確立します。



【新】若者おかや暮らし応援事業 270万円

若者の本市への定住促進を図るため、岡谷市に定住する意思のある18歳以上29歳以下の学生または勤労単身者に対して、民間賃貸住宅の賃料の一部の補助を行います。

【新】インスタグラムフォトコンテスト事業 29万5千円

岡谷市のシティプロモーションと知名度向上を図るため、若者から見た新鮮かつ斬新な岡谷市の魅力を再発掘するインスタグラムフォトコンテストを開催します。



【新】おかやスポーツツーリズム事業 121万5千円

岡谷市の交流・関係人口の創出とその後の定住・移住へつなげるため、地域の観光および人的資源を活用したスポーツツーリズムによる魅力体験ツアーを開催します。

【新】おかやの魅力体験事業 143万円

岡谷市の関係人口の創出を図るため、移住希望者が岡谷市を訪れる際にかかる交通費および宿泊費に対する費用の一部を助成するとともに、本市の「暮らしやすさ」を実感してもらうため、市内で最大2か月の生活体験ができる助成制度を創設します。

【新】市営住宅への学生居住事業 マンパワー事業

市営住宅の空き部屋の活用とコミュニティーの活性化を図るため、堂前市営住宅および加茂A、B市営住宅への、公立諏訪東京理科大学の学生の入居を促進します。

【新】採用活動応援補助事業 120万円

UIターンや移住希望者の市内企業への就職促進を図るため、市内企業が新規卒業者や第二新卒者を対象とした就職支援サイトを活用した場合に経費の一部を助成します。

【拡】障がい者等雇用促進事業 54万円

障がい者などの就労移行や雇用を促進するため、養護学校の生徒をインターンシップとして受け入れる場合や就労体験を行う場合に、受け入れ企業に対して支援を行うほか、法定雇用率を上回って障がい者を雇用する事業主に奨励金を交付します。

【拡】岡谷市中小企業融資制度 8億2,470万4千円

市内企業の設備投資に対する支援や経営の安定化に向けて、市が金融機関に資金を預託するほか、保証料や利子の一部を助成し市内企業の支援を強化するため、「商店近代化資金」および「小規模企業資金」について、一部条件を拡充して実施します。

【新】農産物販路拡大支援事業 20万円

農産物のPRと販路拡大を支援するため、市内農業者を対象に大都市圏で開催される物産展等への出展などにかかる経費のほか、販促資材作成などの経費の一部を補助します。

重点施策 3. 暮らし満足度向上

市民生活に彩りと潤い、楽しみを与え、まちに豊かさをもたらす商業、サービス業の振興に取り組みます。また、すべての市民のみなさんが持てる能力や知識、経験を十分に活かし、活躍できるまちづくりに取り組むほか、身近な生活道路の整備に取り組みます。

【新】商店街照明施設LED化促進事業 153万6千円

明るく、にぎわいのある商店街を形成するため、市内商店街などが管理する街路灯のLED化にかかる経費の一部を助成します。

【新】空き店舗情報発信強化事業 マンパワー事業

空き店舗の活用と新規創業を促進するため、不動産業者、商工会議所と連携を深めるなかで、空き店舗に関する情報を積極的に発信するとともに、新規創業希望者と空き店舗などのマッチングを促進します。

問合せ●企画課(内線1521)・財政課(内線1531)

岡谷市子ども・若者育成支援計画 第2期岡谷市子ども・子育て支援事業計画 ～輝く子どもの育成を目指して～

〈基本理念〉

「輝く子どもの育成」

～すべての子ども・若者が夢と希望を紡ぎ、健やかに成長できるまちを目指して～

〈基本目標〉

1. 子ども・若者の健やかな成長と自立に向けた切れ目ない支援
2. 地域社会全体で子ども・若者、子育てを支える環境づくり
3. さまざまな困難を抱える子ども・若者、家庭への支援【重点項目】

〈特徴〉

これまでの児童育成計画は、乳幼児期から思春期の子どもと、その家庭を中心としていましたが、令和2年度からの子ども・若者育成支援計画は、18歳以上の青年期も対象範囲に加え、ライフステージに合わせた切れ目ない支援を通じて、安心して子どもを産み育てることのできるまちづくり、次代の社会を担うすべての子ども・若者を地域全体で育成支援するまちづくりを目指し策定しました。また、子ども・子育て支援事業計画は、子ども・若者育成支援計画で推進する施策のうち、子ども・子育て支援法に定められている、幼児期の教育・保育や地域の子育て支援事業について提供体制や確保方策を定めた計画です。

【計画期間／令和2年度～6年度の5年間】

問合せ●子ども課(内線1266)



岡谷市学びの紡ぎ応援プラン (第6次岡谷市生涯学習推進計画) ～人生100年時代の生涯学習推進に向けて～

〈重点項目〉

「組織の垣根を越えて連携し、市民の学びを応援する」

〈基本目標〉

1. 自ら学ぶ
人生100年時代を豊かなものにするため、市民一人ひとりの生涯学習意欲を応援する。
2. 地域で活かす
地域を支える人材を活用し、自らの学習活動の成果をもって社会に還元する。
3. 未来へ紡ぐ
超高齢社会のなかで継続した生涯学習の基盤を築く。

〈特徴〉

第2期岡谷市教育大綱の3つの柱の一つとして、生涯学習推進の取り組みとその方向性を示しています。人生100年時代といわれるこれからの社会で、生涯を通じて自由に学習機会を選択して学ぶことができ、その成果が新たな未来の担い手を育むこととなる生涯学習社会の実現を目指します。

【計画期間／令和2年度～6年度の5年間】

問合せ●生涯学習課(内線1465)



はつらつ岡谷スポーツプラン (第2次岡谷市スポーツ推進計画)

〈基本理念〉

「スポーツに親しみ 夢と感動が生まれるまち」

〈取り組み〉

1. 市民ひとり1スポーツの実現
2. 競技力の向上
3. 子どものスポーツ機会の充実
4. スポーツ環境の整備・充実

〈特徴〉

第5次岡谷市総合計画において、“[生涯にわたりスポーツに親しみ たくましい心身をもつ ひとづくり]をめざして”を施策展開の方針として掲げ、主な取り組みである「市民ひとり1スポーツの実現」、「競技力の向上」、「子どものスポーツ機会の充実」、「スポーツ環境の整備・充実」の4つを柱に、スポーツを「する」「みる」「ささえる」ことで、すべての市民が様々な形でスポーツに関わっていくことを主眼にした新たな計画です。

【計画期間／令和2年度～6年度の5年間】

問合せ●スポーツ振興課(内線1473)



特集2

ともに、新たな一歩を！

第5次岡谷市総合計画をより効率的かつ効果的に推進していくため、令和2年度からスタートする新しい計画を紹介します。



第4次岡谷市環境基本計画

～あふれる緑と清らかな水につつまれたまち～

〈基本理念〉

- 健全で恵み豊かな環境の恩恵の享受と将来世代への継承
- 自然と人との共生
- 環境への負荷の少ない持続的発展が可能な社会の構築
- 地球環境保全の取組

〈基本目標〉

1. かけがえのない地球環境を守るまち 《地球環境の保全》
2. 豊かな自然とふれあえるまち 《自然環境の保全》
3. 安全で安心なすがすがしいまち 《生活環境の保全》
4. ものを大切にするまち 《循環型社会の構築》
5. 美しさと潤いのあるまち 《快適環境の形成》
6. みんなが環境保全に参加するまち 《参加と協働》

〈特徴〉

第3次岡谷市環境基本計画策定以降の状況変化に応じた修正を行うとともに、「プラスチック廃棄物問題」など新たな課題を追加することで、現状に対応した計画となっています。

【計画期間／令和2年度～6年度の5年間】

問合せ●環境課(内線1445)

男女共同参画おかやプランⅥ (第6次男女共同参画計画)

～認め合い ともに輝く 岡谷～

〈基本理念〉

- 男女の人権の尊重
- 社会における制度又は慣行についての配慮
- 政策等の立案及び決定への共同参画
- 家庭生活における活動と他の活動の両立
- 国際的協調

〈基本目標〉

1. 男女共同参画社会の実現に向けた意識づくり
2. あらゆる分野において男女がともに活躍できる社会づくり
3. 安全で安心して暮らせる環境づくり

〈特徴〉

お互いの人権を尊重し、多様な生き方を認め、喜びも責任も分かち合い、性別にかかわることなく、だれもが能力を十分に発揮することができる、男女共同参画社会をめざし、市民、事業者、教育関係者等と行政が協働して実践する取り組みの方向性や方策を示しています。自分のことから実践し、それぞれの立場から男女共同参画を推進していきましょう。本計画は、「岡谷市女性活躍推進計画」及び「岡谷市DV防止基本計画」を包含しています。

【計画期間／令和2年度～6年度の5年間】

問合せ●企画課(内線1528)



岡谷西部中学校2年
丸山 結菜さん

令和元年度 男女共同参画社会づくり
ポスターコンクール 最優秀作品



小井川小学校6年
宮内 晴さん